

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和2年12月15日
住 所 川口市幸町1-9-17
県内企業等の名称 和光紙器株式会社
代 表 者 氏 名 代表取締役 本橋 志郎

和光紙器株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち和光紙器の方針は経営理念にあり、経営理念の中に4つの使命がございます。4つの使命とSDGs目標達成に向けての三側面「環境」「社会」「経済」が同じ方向を目指すものであり、力強く企業活動を進める事が出来ます。そして「働きがいのある会社に向けて経営取組み」「必要とされる商品開発」「和光紙器ならではのものづくり」の活動との掛け合わせによる相乗効果がより活動を活性化させていきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減、資源保全 <2020年の数値> 環境に配慮した包装設計の提案: 3件 / 年 LED化の推進: 40%	<2030年に向けた指標> 環境に配慮した包装設計の提案: 20件 / 年、LED化の推進: 100% <取組開始3年後に向けた指標> 環境に配慮した包装設計の提案: 8件 / 年、LED化の推進: 80%
社会	社会貢献活動の推進・地域への配慮 <2020年の数値> 地域貢献活動への参画: 5回 / 年 社会課題を解決する商品の開発: のべ 3 件	<2030年に向けた指標> 地域貢献活動への参画: 6回 / 年、社会課題を解決する商品の開発: のべ 8件 <取組開始3年後に向けた指標> 地域貢献活動への参画: 4回 / 年、社会課題を解決する商品の開発: のべ 5件
経済	働きがいへの貢献 <2020年の数値> 時間外労働時間の削減: 月平均717時間 ※一人あたり月平均9時間41分 勉強会を開催し能力開発を推進: 1人あたり2回 / 年	<2030年に向けた指標> 時間外労働時間の削減: 10%、勉強会を開催し能力開発を推進: 1人あたり6回 / 年 <取組開始3年後に向けた指標> 時間外労働時間の削減: 3%、勉強会を開催し能力開発を推進: 1人あたり: 4回 / 年

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。